

生産性向上支援訓練の活用事例

《バックオフィス分野》

【団体概要】 情報関連の事業主団体（会員企業7社20名受講）

訓練受講のきっかけ

当団体ではIoT、ロボット技術など産業情報の加速度的進展が見られる中、会員企業の社員教育にも力を入れている。顧客の多彩なニーズに応え、ものづくりの視点でビジネス展開する発想を重視し、事業拡大を目指したいとの会員企業のニーズにより、バックオフィス分野の「IoT活用によるビジネス展開」の訓練受講を希望された。

【訓練コース】 IoT活用によるビジネス展開

- ・目的はIoTの自社事業への導入を想定したビジネス展開手法の習得
- ・IoTの活用分野と事例紹介、IoTの今後の可能性について
- ・デザイン思考によりアイデアを創出し、解決策の実現を図る
- ・演習でのグループワークは、課題解決や意見交換を実施

訓練の実施状況

訓練の概要

- 1回6時間×2回、計12時間、対象者：中堅層
- 主な内容
 - ①IoTの活用分野と事例紹介
 - ②IoTのビジネス化のポイント
 - ③デザイン思考の考え方とプロセス

【演習】

- ・ペルソナマーケティング、プロトタイプなど
- ・ブロック玩具を使ったアイデア創出



受講した感想

【受講者の声】

- ・ビジネス開発の考え方の一助となった。
- ・課題解決アプローチ手法のひとつとして役立ちそう。
- ・新規事業の模索だけでなく現行事業の付加価値を見出す際にも有用な手法だと思いました。
- ・テーマについて学べただけでなく、自分よりも知識・経験が豊富な先輩から刺激を受けた。

【団体及び企業の声】

- ・製品やサービス拡充に際して、アイデア創出の方法として役立つと思った。
- ・他の企業の社員との交流により、受講者の意識・意欲が向上した。
- ・受講者が研修の内容を展開し、新たな考え方が生まれるようになった。